

Press Release

2014 年 10 月 09 日

dSPACE Japan 株式会社

回路モデルからリアルタイムシミュレーションへ – 高速かつ容易に

- SimPowerSystems で開発したパワーエレクトロニクス回路のリアルタイムシミュレーションを容易に実現

パーダーボルン、2014 年 10 月 09 日：新たな dSPACE RealTime Power Library により、SimPowerSystems (MathWorks® Simulink®) で開発された回路モデルのシミュレーションがさらに高速かつ容易になります。2 つの代表的な適用分野は、風力発電機、および車両や航空機内の電動アクチュエータです。dSPACE Power RealTime Library は、高速スイッチング対応パワー半導体デバイスの電気特性を正確にエミュレートする、パワーエレクトロニクスブリッジ回路の平均値モデルを提供します。モデル状態の前処理および複数の演算ノードから手軽にモデルを切り離せることにより、リアルタイムシミュレーションの高速化を実現します。非同期ラスタでの容易なモデル統合を実現する多くのライブラリブロックおよび制御ロジックにより、干渉を回避できます。

SimPowerSystems について

SimPowerSystems は、MATLAB®/Simulink®のブロックセットで、回路図表記を基に電気回路およびパワーエレクトロニクス回路をシミュレートすることができます。SimPowerSystems ライブラリからの抵抗、インダクタンス、キャパシタンス、半導体スイッチ、および変圧器などの回路要素を Simulink モデルに取り込み、電氣的接続を記号的に表記することができます。

パワーエレクトロニクスシステムの利用

電動化技術は、マイルド、フルハイブリッド車、電気自動車は言うまでもなく、電動ブレーキシステム、ドライブトレインアクチュエータ、電動パワーステアリング (EPS)、補器類 (オイルポンプおよびウォータポンプ) などの、複雑化したセーフティクリティカルな自動車アプリケーションへの導入がなされてきています。エネルギーおよび自動化テクノロジーの分野がもたらす技術は、パワーエレクトロニクス領域にさらに多くの適用分野を提供しています。dSPACE 製品を使用することで、従来型の電動化技術だけでなく、風力発電機や太陽光発電システムなどの電源に利用されるパワーエレクトロニクスインバータ向けの電子制御ユニット (ECU) ソフトウェアの開発を加速させることができます。



パーダーボルン、2014年10月

dSPACE について

www.dspace.jp

dSPACE は、最新の電子制御システムの開発およびテスト用ハードウェアおよびソフトウェアツールの分野における世界的なリーディングカンパニーです。25年以上にわたり、dSPACE の高品質なソフトウェアおよびハードウェアツールは、お客様の開発および技術革新を支援し、開発時間とコストを大幅に削減してきました。MicroAutoBox ラピッドプロトタイピングシステム、HIL (Hardware-in-the-Loop) シミュレータ、量産コード自動生成ツール TargetLink などの先駆的な dSPACE の製品は、車載エレクトロニクス開発向けのデファクトスタンダードとなっています。dSPACE のツールは、自動車以外にも航空宇宙産業、メディカルエンジニアリング、産業オートメーション、Electric Drive テクノロジーなど、さまざまな分野で利用されています。また教育機関でも技術者の育成に dSPACE 製品が広く使われています。dSPACE は、ドイツのパーダーボルンにある本社をはじめ、プロジェクトセンター、子会社、販売代理店からなるグローバルネットワークを通じて、世界中で 1200 名のスタッフが製品・サービスを提供しています。詳しくは、www.dspace.com をご覧ください。

記事中に掲載される場合の国内

お問い合わせ先

dSPACE Japan 株式会社

広報宣伝室

03-5798-5474 marketingkk@dspace.jp